

若松市立第一中学校

いわき市立平第一中学校

昭和42年度福島県健康優良校並びに優良児童表彰について

健康優良校並びに健康優良児童表彰については、第一次審査会において慎重審査し、さらに県において実施審査の結果下記の者を決定した。

(1) 健康優良児 (1位のみ)

- 郡山市立橋小学校 影山 洋一
- 会津若松市立行仁小学校 渡部 祐子

(2) 健康優良学校

12学級以上

- 相馬市立中村第一小学校
- 郡山市立安積中学校

11学級以下

- 西郷村立米学校

小学校および健康優良児童2名については、中央審査会に県代表として推せん。

なお、相馬市立中村第一小学校は本年健康優良学校12学級以上) 全国特選の栄冠を勝ち得た。

教職員の健康管理について

(1) 教職員直接撮影による学校別・性別区分

学年別 性別	小学校		中学校		高等学校		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A ~ 1	3	1	—	—	1	—	4	1
A ~ 2	—	—	—	—	—	—	0	0
B ~ 1	6	3	—	—	4	—	10	3
B ~ 2	1	—	—	—	—	—	1	0
C ~ 1	—	—	—	—	—	—	0	0
C ~ 2	31	7	22	6	23	8	76	21
C ~ 3	—	—	—	—	—	—	0	0
D ~ 1	—	—	—	—	—	—	0	50
D ~ 2	66	32	54	7	45	11	165	148
D ~ 3	141	104	77	28	33	16	251	223
計	248	147	153	41	106	35	507	223
合計	395		194		141		730	
百分率	54.1		26.5		19.3		100	

(2) 疾病別分類による休職者実数並びに百分率

分類	人数	百分率
精神・神経疾患	15	18.0
胃・腸・其他消化器疾病	8	9.6
脳高血圧、心臓疾患	10	12.0
呼吸器疾患(除く結核)	1	1.2
腎疾患	7	8.4
婦人科疾患	1	1.2
外科疾患	7	8.4
悪性腫瘍	2	2.4
其他	32	38.5

注 昭和42・4・1より昭和42・3・7現在

第3節 学校安全会

1 学校安全に関する研究学校の依頼

学校名	研究テーマ	依頼期間
◎会津若松市立謹教小学校	地域と学校の実態に即した安全教育	昭和41年4月から2年間
○福島市立清明小学校	交通安全のための実践指導をどのようにしたらよいか。	昭和42年4月から2年間
○郡山市立郡山第四中学校	生徒の交通事故を防止するにはどうすればよいか。	同上

(注) ◎印は日本学校安全会、○印は福島県支部の依頼校

2 学校安全優良学校の表彰

- (1) 期日 昭和42年8月11日(金)
- (2) 会場 福島県立安積女子高等学校体育館
- (3) 被表彰学校

優良学校
 福島市立福島第三小学校
 桑折町立釀芳小学校
 郡山市立谷田川小学校
 いわき市立草野小学校
 富岡町立富岡第一中学校 以上5校

準優良学校

二本松市立杉田小学校
 長沼町立木之崎小学校
 泉崎村立泉崎中学校
 平田村立永田小学校
 小野町立夏井第一小学校
 会津若松市立神指小学校
 喜多方市立第一小学校
 会津坂下町立広瀬小学校
 鹿島町立鹿島小学校 以上9校

3 学校安全研究学校研究発表会

会津若松市立謹教小学校

○期日 昭和42年10月17日

○テーマ 地域と学校の実態に即した安全教育

○内容 公開授業、清掃、集団下校、研究発表、シンポジウム、講演

○講師 日本学校安全会専門員 佐藤 竜三氏

4 へき地学校に対する救急薬品材料の支給

級別区分2級地以上のへき地学校および、医療機関に遠い1級へき地学校に対し、救急薬品を支給して負傷時の応急手当の一助とした。

(1) 支給薬品材料名

番号	薬品材料名	容量	個数
1	マーキュロ	30kg	1
2	稀ヨードチンキ	50g	1
3	オキシフル	100g	1
4	アンモニア水	50g	1
5	リバノール錠	100T	1
6	サロメチール	20g	1
7	クレゾール石けん液	500g	1
8	サイアジン錠	20T	1